

# もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にこうよ!  
もりメイト倶楽部  
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com

4  
Apr

NO 274 / 2020



日常の暮  
らしを早く  
取り戻せ  
ますように

## contents

- ★ 4月例会案内：19日（日）  
「松が原キッズフィールド整備」
- ★ 3月例会報告：湯来での集材  
：4班 佐藤  
..... 2
- ★ 3月里山部会報告：岩田  
3月クラフト部会報告：本廣  
..... 3
- ★ 薪活プロジェクト  
★ 「倶楽部の危機を救ってくれた恩人」  
：山本理事長  
..... 4
- ★ 事務局よりおねがい  
求めています!! スタッフ  
会員継続のおねがい
- ★ 「はなのわ」からのお知らせ
- ★ ひと枝：カゴノキ  
..... 5
- ★ 4月・各部の活動予定 他  
..... 6



熱気に満ちた3月例会「木馬&ポータブルウインチでの集材」。報告はP2にて。

### 私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆ 中外工業株式会社
- ◆ あいおいニッセイ同和損保株式会社
- ◆ こだまクリニック
- ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆ イオングループ
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆ 湯来町 林クリニック

<協賛企業：順不同：敬称略>



もりメイト倶楽部  
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

#### 『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

**みんなで森づくり** 健康で生き生きした森を育てます。  
**森を育てる技術を磨く** 森づくりを学び、日々実践・研鑽。  
**森を楽しみ森を味わう** 人と森との関わりを拡げます。  
**森から学び森を伝える** 森の恵みを活かし利用する活動。

#### 例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）  
地域と共に、活動。技術安全研修を実施。

#### 出前間伐

要請により、杉・桧の植林地の間伐・枝打ち・下刈りなど  
手入れを行っています。

#### 里山

雑木林や竹林の整備をはじめ炭焼きやしいたけ栽培など、  
里山の恩恵を活かす文化を伝承しています。

#### クラフト

木を使うことは森を育てること。森のいのちを活かすこと。  
間伐材など森の材を利用してベンチ制作や工作を指導。

#### 環境教育研究

もりメイトキッズ等 森林体験教室の企画・実施  
森の大切さ、守り方を伝えるリーダーを目指し、研究・実践。



## 4月例会案内「松が原キッズフィールド整備」《担当2班》

日 時 : 4月19日(日) 第3日曜

9時~15時少雨決行

作業場所 : 大竹市松が原町 <地図はHPにて掲載>

持参物 : 山の道具・飲料水・弁当

※美味し〜い汁を用意します。マイお椀をご持参下さい。

※インパクトドライバーをお持ちの方はご持参下さい。

申込み : 参加者は4月13日(月)までに各班長へ。

※ 例会運営担当2班の方、当日のリーダー担当の方は先に現地  
で打ち合わせをします。8時30までに集合。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は  
事務局へ電話かメールでご連絡下さい。

《 090 6419 7531 : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com) 》

◆ 翌月例会案内 : 5月24日(日)

~作業場所は現在検討中です。~



## 報告



## 3月例会 集材作業 ~木馬<sup>きんま</sup>&ポータブルウインチ集材 Part3~

22日(日) in 湯来町多田

参加者 : 23名

4班 佐藤謙治



転倒した直径40cmの丸太を積み直す



木馬道を整える事も大切な作業のひとつ

■ 昨年11月例会「木馬での集材環境づくり」から始まり、今年2月例会の「木馬&ポータブルウインチでの集材」に引き続き3月の例会も「集材作業:いにしへの山の仕事を体験しよう Part3」を行いました。 天気予報では午前中曇り午後より雷雨注意報。予報通り昼前ぐらい遠くで雷が鳴り、昼休みに小雨が降りましたが、午後からは薄日が差し、作業に支障のない天気でした。

■ 湯来ロッジ9時集合後作業場多田へ。作業準備後、担当班の富田さんより作業班5グループの作業分担の説明、技術指導の山田さんより前回の注意事項の確認と是正、本日の作業方法と注意事項の伝達を行い、準備体操後作業を開始しました。午前の作業を終え12:00 昼食、13:00 作業開始。14:30には作業終了。

その後のミーティングにて安全確認と危険作業無し、ヒヤリハット無しの報告と「作業改善点の報告・討議」を行い15:00 閉会となりました。昼には、北田正子さんより電気も無く焚火もできない山奥で、暖かい汁物を頂き、冷えた体に心暖まりました。

■ 木馬での例会を通して、昭和の初期から中期に行われた、人力での木材の切り出し集積作業を体験し、天然林と人口林の違いはあるだろうが、人工林の間伐の意義や活用と森の保全に思いが巡り、“もりメイト倶楽部”例会実施に当たりPDCAが実行され無事故で継続されていること、参加されている皆さんの生き生きとした笑顔と緊張の楽しさが楽しめる魅力ある倶楽部と感銘。また、もりの緑の中に紅2点、掛け声がさわやかに響いていました。もっと多くていいかな。

■ 閉会に当たり、山本理事長より“ONE TEAM”で作業が安全に終了し、参加の皆さん、準備して頂いた関係者への感謝と4班班長の交代のお話があり、少しずつ新しい力にスキルの伝承を行いつつ“もりメイト倶楽部”の活動を前に進めていくお話があり閉会しました。

~~PDCA サイクルとは、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すこと  
によって、生産管理や品質管理などの管理業務を継続的に改善していく手法のこと。~~



7日(土)夜半からの大きな雨音に目が覚めてしまい、少し寝不足でしたが、早目に小川フィールドに到着、どうしてもやりたいことが、それは・・・静かな森の中で一人 耳を澄ましてコーヒーを飲む、それが、私の楽しみだからです。



小屋周辺の拡張工事中



スッキリ綺麗に整備されました。

さて当日の作業ですが、椎茸の菌打ち・チェーンソー製材・作業小屋周辺の拡張工事といつも通りに、安全に注意をして作業に取り掛かりました。椎茸の菌打ちは1,000駒を打ち、仮伏せも午前中で終了。午後からは、作業小屋近辺の拡張工事を行いました。途中、お亡くなりになられた永井ミツルさんの親戚の方がお見えになり、沢山の差し入れをいただきました。(誠にありがとうございました) 昼食のお楽しみは、部会で丹精込めて作った椎茸と、明野さん提供の蒟蒻芋で作った北田さんお手製の蒟蒻が入った温かなお汁とサラダ。デザートはクッキー、八朔と盛り沢山で、いつもながら美味しく頂きました。15時30分、健康チェック及び作業報告を受け、今回もヒヤリハットなしで無事終了。当日は17名の参加、昨年4月から3月までの1年間の総参加人数は197名となりました。

次回4月12日は毎年恒例の地域貢献で水路清掃・草刈りがありますので、参加される方は7時50分に集合して下さい。いつもの里山部会は9時集合です。よろしくお祈いします。

5月に竹炭の火入れに向けて、竹の窯入れを行います、興味のある方は、おいで下さい。



里山部会では、今年の2月から竹を割り乾燥させていますが、4月から竹の窯入れ・5月窯の火入れ・6月窯出しと、竹炭の作成に入ります。竹炭名人の松村さんの直接指導が受けられるのは、今回が最後になる予定です、竹炭に興味がある方は、ぜひ、4月からの連続参加をお願いします。

「雨天でもスケジュールは変えないよ。」  
と、炭焼き名人の松村さん。



3月20日(祝)勢ぞろいした参加者メンバー。  
左から佐藤さん、磯貝さん、竹原さん、末本さん、原島さん、佐渡さん (撮影:本廣)



木小屋のパイプ組み(竹原さん、佐藤さん)

桜や桃の花が咲きミツバチが活動する季節になりました。「新型コロナウイルス」の影響で3月に予定していた「第37回都市緑化フェア」はじめ各種イベントが中止となり、日々製作してきたクラフト材料も山積みとなり次の出番を待っています。

今月は木小屋のパイプ組み立てと屋根張り、雨よけシート張り、材料作りを行いました。雨よけシートは両端にワイヤーを張り、滑車を使って紐を前後自在に動かせるようにして脚立に上がらなくとも開閉できるようにしました。木小屋はパイプ組と屋根張りが終わり、側面トタン板張りなど材料が揃い次第、次の作業にかかります。今月の会員参加者30人。

3月20日(祝)勢ぞろいした参加者メンバー。左から佐藤さん、磯貝さん、竹原さん、末本さん、原島さん、佐渡さん (撮影:本廣)

紹介します

## 森の手入れと連動！ 「薪づくりプロジェクトの活躍」

理事長 山本恵由美



活躍中の薪割り機



谷に落とさないよう滑車で連携して運搬



大径木の伐採と薪サイズを測って玉切作業は大変



会員宅の庭で乾燥中



薪割と積み上げの連携

森の保護活動の一環として、「木づかい」も重要な視点だということを忘れてはなりません。倶楽部ではクラフト部会を立ち上げ整備作業で伐倒した木材の有効利用を行っています。さらに促進させるために薪割機を購入して2017年から「薪づくり」という新しい取り組みを始めています。

昨今、ナラ枯れという問題も懸念され、大径木の早期の伐採も重要であるため、時には奥山から切り出す作業もあり、高低差や谷沿いの狭い道を引き出す過酷な現場もありました。現在でも薪を得るために伐採できる適地の情報や薪の置き場所、販路の問題など、多くの苦労はありますが、この事業の責任者の見勢井氏、岩田氏と延べ約100人以上のメンバーのお陰もあって、例会ほか会員の森からの恵みを、優れた性能の薪割機で丁寧に割り、乾燥させるために風通し良く積み上げる技術も身につけてきました。過去、湯来で間伐し、林内に放置されている材も薪として運び出すことも検討します。今後とも天然のエネルギーで心と暮らしを豊かにする薪づくり活動へのご協力をよろしくお願いします。



## 「倶楽部の危機を救ってくれた恩人」友田加世さん

理事長 山本恵由美

現在、組織で重要な「会計」を担っていただいて、大変お世話になっている方をご紹介します。

他の環境活動で出会い、いつも倶楽部の活動に対し理解と期待を寄せてくれる友田さん。会うたびに近況を語り合い、思慮深い彼女のアドバイスは学ぶことばかり。年度の途中で急に会計が不在になった危機的な事態を伝えると、組織の枠組を熟知しその状況の深刻さを察知した彼女は「それは大変！私で出来ることなら手伝うよ」と申し出てくれました。涙が出るほど嬉しく、本当に救われました。◆実は彼女の状況は多忙を極め、お二人の

身内の看病と看取りという幾多の困難を抱えながら、私の不安にいつも「大丈夫よ、なんとかなるよ！」と逆に励ましてくれました。

会計だけではなく、倶楽部のあり様も含めて真摯に向き合ってくれる彼女の貴重な時間を使い、多大な労力をかけていることに申し訳なさでいっぱいです。厚意に応えるのはこれからも薪づくりに汗を流していくことです。友田さんのように、我が事のように一生懸命に倶楽部を支援してくれる人がいてくれることに感謝して、この美しい生き方を心に刻んでいただければ幸いです。

## 事務局よりおねがい



### 求むスタッフ!! 会員継続のおねがい

もりメイト倶楽部 Hiroshima は、森づくりを行い森を守る活動を行っています。その活動を行うには、様々な計画や準備が必要です。転勤や加齢に加え体調等の関係で、活動の土台を支えるメンバーが希薄になっています。特に、会計や会報に携わって下さるメンバーを求めています。一緒に支えませんか? ぜひ事務局まで連絡ください。

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com

常日頃から、倶楽部の運営や活動事業にご協力を賜り誠にありがとうございます。

新年度に入り会費納入の時期となりました。皆様からの会費が貴重な財源となっております。2020 年度も是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。年会費は個人会費 3,000 円です。振り込み先は下記の通りです。宜しくおねがい致します。

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3  
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1  
《口座名: 特定非営利活動法人  
もりメイト倶楽部 Hiroshima》



## ひろしまはなのわ 2020

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑制するため、もりメイト倶楽部による『森のクラフト教室』も延期となっています。状況により4月中旬より開催を予定されておりますが、その際はお立ち寄りください。一刻も早く新型コロナウイルスが終息します様に願っています。



### 今年ひと枝 原田 澄

カゴノキ (鹿子木)

くすのき科・ハマビワ属

常緑高木。東北南部~沖縄の暖温帯に自生する。葉は枝先に集まってつき、薄い革質の長楕円形で7~13 ㍎、最大幅は葉先より。先端はやや突き出す程度で鈍い。9月にくすのきやゲッケイジュに似た淡黄色の花を咲かせ、翌年の秋に赤く熟す。名の由来は、黒ずんだ平滑な樹皮が所々まだらに剥げ落ちて灰白色になり、鹿の子模様に見える事から。材は緻密で硬く器具材や床柱に用いられる。・・・▼鹿ヶ谷にあるクラフト部会の拠点のすぐそばに、見上げるばかりのカゴノキがある。一度見ると忘れられないほど印象に残る木である。▼全世界で猛威を振るう新型コロナ。今年ほど印象に残る年もあるまい。だが、世の大変な状況を横目に自然界は春を告げ、サクラは咲く。その姿に安堵しつつ今は前を向いて歩むしかない。来年も必ずサクラは咲く。

~安佐南区山本町鹿ヶ谷 2020・4~



## -4月- 活動の予定

### クラフト 部会

- 4月18日(土) 【ゆうゆう木工クラフト】広島市中区
  - 4月25日(土) 【都市緑化フェア-木工クラフト】広島市中区  
～皆様の参加お待ちしております～
  - 4月4日(土) 製材【湯来町麦谷】、11日(土)、18日(金)、24日(金) 【安佐南区山本町鹿ヶ谷】 材料作り、
  - 連絡先：本廣 090-4141-8603
- <下記は中止となりました>  
 ※ 4月5日(日)【湯来町：狐原山お花見木工クラフト】  
 ※ 4月19日(日) 【里山環境保全みどり会 山菜祭り木工クラフト】

### 里山部会

- 日時：4月12日(日) 9時～
- 場所：「小川フィールド」 安佐北区白木町中三田地区
- 作業：竹の窯入れ・チェーンソー製材・倉庫の周りの環境整備  
※地域貢献で水路作業、草刈りに参加される方は、7時50分に集合して下さい。竹炭の窯入れは9時から。
- 持参品：水筒・弁当・山の道具 他
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

### 間伐部会

4月度出前間伐部会は休会と致します。

### 環研 部会

今年度のもりメイトキッズは、新型コロナウイルスの影響により開催を見合わせている状況ですが、行き場を失っている子ども達にとって、今こそ、野外での開放された空間は魅力に溢れた大切な活動の場となり得るでしょう。4月の『松が原キッズフィールド整備』の例会後、開催にむけての今後の取り組みを検討していきたいと思っています。みんなで知恵を出し合い未来を育てていきましょう！



もりの手紙原稿は  
こちらのアドレスへ。  
tegami@morimate-ch.com



5月号の会報発送作業は  
下記の通り、実施します。

日時：4月30日(木)  
18:30~20:00  
場所：市民交流プラザ 3F  
(袋町小学校隣り)



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って人工林の間伐や都市公園の除伐整備など地域の人と一緒に活動を展開しています。また、会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用したクラフトの作成指導なども行っています。私たちの活動に共感、賛同して頂ける方のご寄付または会員として活動して頂ける方を募集しています。

### 会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の目的に賛同して積極的に活動するために入会した個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

### お申込み方法

- 下記まで電話、又はメールで
- 【電話】090-6419-7531
- 【Email】info@morimate-ch.com

### 会費・ご寄付の振込先

- 【広島銀行 白島支店】(普) 3283383
- 【ゆうちょ銀行】15170-18029291
- 《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》